シューズ購入の際は必ず試し履きをしてください

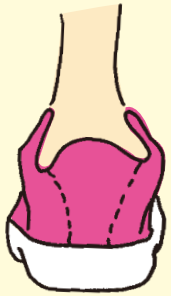
表示しているサイズは、あくまでも目安です

シューズは同じサイズ表示でも、大きさやフィット感は異なります。また、人の足は、長さだけでなく、幅や高さなど、様々な特徴があります。シューズをお選びの際は、必ず試し履きをして、ご自分の足にフィットしたものをお選びください。

試し履きをする時は!

- 足は左右全く同じ形状ではありません。その為に、必ず両足の試し履きをしてください。
- 実際に使用するソックスで、試し履きをしてください。
- 靴ひもを全ての穴に通し、かかとをシューズに合わせ、靴ひもを適度に締めてから、しっかりと結んでください。
- 店内を少し歩いてみましょう。
- 朝より夕方の方が、足は大きいのが一般的です。試し履きは夕方にする方がよいでしょう。

シューズ選びのポイント!



- 立った状態で、つま先に適度なゆとりがあること。
- かかとがフィットしていること。
- 親指、小指、踏みつけ部、甲まわりに圧迫がないこと。
- 履き口が、くるぶしやアキレス腱に当たらないこと。
- 足を計測してくれるショップもあります。自分の足の特徴を知ることで、シューズ選びの参考にすることができます。

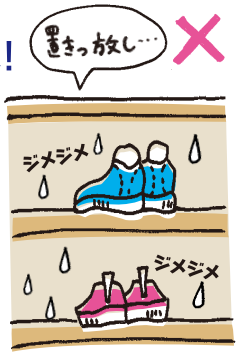
●足に合わないシューズは、転倒や健康を損なう原因となります。

●結んだ靴ひもが余り、長すぎると踏みつけて転倒するおそれがあります。

シューズは時間の経過で自然に劣化します

長期間保管されていたシューズは劣化している可能性がありますので、使用する前に底はがれや素材が劣化していないかお確かめください。

シューズの自然劣化とは!



- シューズの素材や接着剤に幅広く使用されているポリウレタンは、時間の経過とともに、劣化が進行します。
- 素材の変質により、ソールのはがれや表面のひび割れなどが発生することがあります。
- 劣化の進行は、温度や湿度など、シューズのおかれている環境により、大きく変わります。そのため、ご使用いただける期間も異なり、耐用年数を予測することはできません。
- 自然劣化は、未使用品であっても進行します。

長くお使いいただくために!

- 温度・湿度が高く、通気が悪いところでの保管は、より劣化が促進されます。できるだけ通気が良く、高温多湿を避けたところで保管してください。
- やむをえず長期間保管する場合は、時々陰干しなどを行ってください。雨などに濡れたままの保管は劣化が促進されます。十分乾燥させてから保管してください。

(注意)
・車のトランクや屋外の物置など、高温になりやすいところでの保管は短時間でもシューズの変形や底はがれを招きますのでおやめください。
・ヘアドライヤーやストーブの前での乾燥はシューズの変形や変質を招くだけでなく、やけどや火災の原因にもなりますので、絶対におやめください。

スポーツシューズ ガイドブック

お問い合わせ先一覧

社団法人 日本スポーツ用品工業協会

協賛企業(五十音順)

株式会社アシックス
http://www.asics.co.jp/

アディダスジャパン株式会社
http://www.adidas.jp/

SRIスポーツ株式会社
http://www.sri-sports.co.jp/

株式会社ゴールドウイン
http://www.goldwin.co.jp/

株式会社デサント
http://www.descente.co.jp/

株式会社ナイキジャパン
http://www.nike.com/

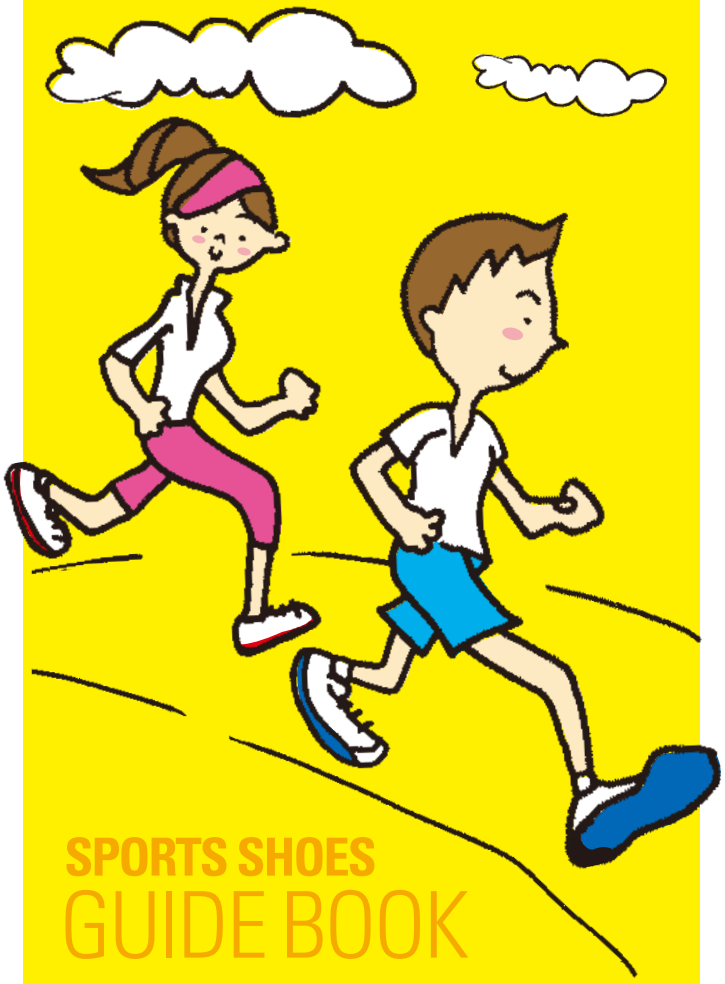
プーマジャパン株式会社
http://www.puma.jp/

ブリヂストンスポーツ株式会社
http://www.bs-sports.co.jp/

ミズノ株式会社
http://www.mizuno.jp/

ヨネックス株式会社
http://www.yonex.co.jp/

スポーツシューズ ガイドブック



SPORTS SHOES GUIDE BOOK

より長く安全にお使いいただくために

本ガイドブックは、協賛企業が製造・販売するすべてのスポーツシューズに関わる一般的な情報の提供を行っており、専門的なものだけでなく、ウォーキングシューズなど、広く一般生活で使用するシューズも対象になります。スポーツシューズには目的に応じた機能が備わっていますので、個別に添付されている取扱説明書も必ずご精読頂き、保管してください。